

<近畿>

彦根観光センター

- 「観月の夕べ」9月14(土)～10月6日(日)土・日・祝のみ 18:00～21:00：ライトアップされた名勝玄宮で、月を愛で、琴や雅楽に耳を傾け、至福のひとときを味わうことができる。
- 「ご当地キャラ博 in 彦根」10月19日(土)・20日(日)：全国各地から集合したゆるキャラとファンの祭典。
- 「彦根城夜楽」10月26(土)18:00～20:00※雨天中止：戦国時代の衣装を着たコスプレの素晴らしいランウェイショーを、普段入れない夜の彦根城で観ることができる。
- 「ひこねの城まつりパレード」11月3日(日・祝)13:00～15:00：子ども大名行列、子ども時代風俗行列や、彦根らしさを組み入れた彦根町火消し列、一文字笠列、井伊の赤鬼家臣団列など、総勢1,000名による華やかな時代絵巻を約2時間にわたり繰り広げる。
- 「錦秋の玄宮園ライトアップ」11月16日(土)～12月1日(日)18:00～21:00：池泉回遊式大名庭園の紅葉した木々がライトアップされ、水面に映る姿は幻想的な美しさを醸し出す。

名神高速道路大津サービスエリア下り線インフォメーション

《滋賀県》

- 比叡山もみじ祭り『紅楓会』 ■びわ湖バレイロープウェイから見る紅葉 ■小江戸彦根の「城まつりパレード」
- 《京都府》
- 「伏見稻荷大社新嘗祭」 ■「北野天満宮宝物殿特別公開」 ■金閣寺、清水寺、二条城の紅葉ライトアップ

京都ハンディクラフトセンター インフォメーション

秋は岡崎エリアでは、永観堂、南禅寺、無鄰菴など素敵に紅葉のライトアップがありお勧め。冬にはたくさんの節分祭りがあるので、そちらもお勧め。

天橋立駅観光案内所

- 「和火(やわらび)城下町宮津七万石」10月12日・13日
- 「丹後きものまつり」10月20日
- 日本三景天橋立「ふゆ花火」10月27日
- 成相寺ライトアップ

京都市河原町三条観光情報コーナー

- 「時代祭」：平安遷都1100年を記念して明治28(1895)年に始まった時代祭は、平安神宮の大祭。約2,000人の市民が、明治維新時代から平安京の造営された延暦時代まで、時代時代のスタイルに扮して、京都のまちを練り歩く時代風俗行列がみどころ。
- 紅葉時期のライトアップ：二条城、清水寺、高台寺などで紅葉の頃にライトアップが行われる。赤や黄色に染まった木々がライトに照らされ、昼とは違った世界を醸し出す。
- 「嵐山花灯路」：嵯峨・嵐山地域にて、「灯り」と「花」で演出する花灯路を開催。周辺寺院・神社・文化施設での特別拝観、ライトアップに加え、水辺や竹林などの雄大な自然を活かした京の初冬を彩る美しいイベント。

一般社団法人阪南市観光協会

- 「やぐらパレード」10月6日(日)：阪南市全地域のやぐらと呼ばれる山車約20基が阪南市役所前広場に集まり、阪南市役所近辺をパレードする。

- 「秋祭り(波太神社他各神社宮入)」10月13日(日)
- 「秋祭り(各町ところ曳き等)」10月14日(月)
- 「秋祭り 御神輿渡御」10月14日(月)：担当地区により波太神社からえびの浜御旅所・海中にて神事
- 「新酒お披露目会」12月：浪花酒造(有)
- 牡蠣小屋の営業：1月～3月西鳥取漁港

観光おもてなしプラザ 泉佐野まち処

泉佐野の秋のイベントと言えば、誰もが口をそろえていう「だんじり祭り」。しかし9月半ばに開催される蟻通神社の伝統芸能「ありとほし薪能」も幻想的でおすすめ。泉州を元気に！と立ち上げられた「泉州 YOSAKOI 爰じゃないか祭り」も必見。

神戸市総合インフォメーションセンター

- 「六甲ミーツ・アート芸術散歩 2019」9月13日(金)～11月24日(日) 六甲山上：年々来場者も増えており、六甲山の観光と共に、アートも楽しめるイベント。
- 「神戸ジャズストリート」10月12日(土)、13日(日)
- 「第25回神戸ルミナリエ」12月6日(金)～15日(日)

山陽自動車道龍野西サービスエリア下り線インフォメーション

■「龍野観月の夕(たつのかんげつのゆうべ)」：江戸時代に龍野城で開かれた月見の宴にちなんだ、古式ゆかしい観月会。舞台で邦楽演奏が催されるほか、お茶席(有料)や、月見そうめん販売もある。その他、近郊では「姫路観月会」、「好古園観月会」なども開催。

阪神西宮おでかけ案内所

- 「第23回西宮酒ぐらルネッサンスと食フェア」および「灘の酒蔵探訪」10～12月頃開催予定
- 「十日えびす」1月
- 「蔵開き」2月3月

奈良市奈良町南観光案内所『鹿の舟』

- 「第71回正倉院展」本年は10月26日～11月14日 奈良国立博物館：毎年10月後半から11月上旬にかけて行われ、人気を博する展示。本年は天皇陛下の御即位を記念した正倉院宝物の成り立ちを示す宝物や、宝庫を代表する宝物、シルクロードの遺風を感じさせる宝物が出陳される予定(東京国立博物館でも同時期に正倉院宝物の展示あり)。
- 「紅葉巡り」11月下旬～12月上旬 奈良公園や東大寺・興福寺(猿沢池)等：平城宮跡のススキも黄金色に輝き見頃を迎え、各寺院ではこの時期に合わせて特別開帳を行うところもあり、寺院巡りがより深く楽しめる。
- 「若草山焼き」2020年1月25日：奈良の冬の一大イベント。花火の打ち上げとともに山に火を付け、山が赤く浮かび上がる。元は、若草山にある山上古墳の鶯塚に葬る靈魂を鎮めるための祭礼で、神事・仏事的要素も踏まえたイベント。
- 「なら瑠璃絵」2020年2月上旬～中旬 奈良公園一帯：開催10年を迎え、奈良でも浸透しつつあるイベントの1つ。会場は青い電飾で彩られ、美しいイルミネーションを楽しめる。

※上記秋のシーズンは、まだまだ奈良は暑いので、調整のきく衣服を持参されることをおすすめする。

吉野町観光案内所

- 「鬼フェス」2月 吉野山：節分会にちなんだイベント。バルや特別な宿泊プランもある。

はしもと広域観光案内所

- 「秋の紅葉」：なかでも橋本市北宿にあるやどり温泉では、色とりどりの紅葉を長い期間楽しむことができる。

<中国>

境港市観光案内所

- 「水産まつり」10月13日(日)
- 「カニ感謝祭」2020年1月未定(日)

松江国際観光案内所

- 「松江城の水燈路」9月21日～10月末：松江城の周囲が行燈で飾られるイベント。毎年10月にはお城にて大茶会が行われる。

出雲市駅観光案内所

- 「神在月」11月6日：全国の神々をお迎えする祭り。
- 「出雲神楽定期公演」開催中～11月までの毎月第2・第4土曜日
- 「日御碕・鷺浦クルージング」9月末日までの毎日催行(海の具合にもよる)。

その他、鱈淵寺や一畑薬師、立久恵峡といった紅葉の名所もあり、スタッフの一押しは「立久恵峡を眺めながらの絶景露天風呂」。ただしバスの便(須佐線)が非常に少ないので注意が必要。

岡山市観光案内所

- 「秋のももたろう祭り」毎年10月の3連休に開催
- 後楽園&岡山城の夜間特別開園「幻想庭園」と「烏城灯源郷」
- 「Momotaroh fantasy」、「西川イルミ」：岡山駅前や西川緑道公園を華やかにライトアップ。

中国自動車道大佐サービスエリア上り線インフォメーション

- 「新見市の土下座祭(御神幸武器行列)」
- 「真庭市の勝山・久世のだんじり祭り」

米子自動車道蒜山高原サービスエリア下り線インフォメーション

蒜山高原は毎年冬になると雪が深くなり、お子様連れの方にはキッズパーク、大人の方も楽しんで頂けるスキー場がある。毎年2月には「かまくら」にキャンドルが灯され、幻想的な風景をお楽しみ頂ける「ひるぜん雪恋まつり」が開催され、多くの観光客でにぎわう。

尾道駅観光案内所

- 「ひろしまトリエンナーレ」：広島で初めての大規模な現代アートの展覧会。第1回目は、尾道市・三原市・福山市を舞台として、2020年秋に開催予定。それに伴い、今年の夏からプレイベントが各地で行われている。尾道市立美術館では広島から発信する「現代アート特別展」が9月7日～10月27日に開催される。また、尾道駅から約1.5km離れたところにある西國寺で「TERAKOYA コンサート」が9月28日に開催される。重要文

化財の西國寺金堂を会場に、クラシックやオペラなどの名曲が演奏される。

広島市観光案内所(平和記念公園レストハウス)

- 「広島城大菊花展」10月26日～11月10日
- 「胡子大祭」11月18～20日
- 「ひろしまドリミネーション」11月下旬～2020年1月上旬

山陽自動車道宮島サービスエリア上り線インフォメーション

■「広島胡子大祭 2019」11月18日(月)～20日(水): 広島県広島市中区胡町5-14/中央通、アリスガーデン、広島市中央部一帯(JR 広島駅からバスで約10分、徒歩約20分。広島電鉄(路面電車)で「胡町」で下車、徒歩約3分)。広島三大祭りの一つ、通称“えべっさん”。400年以上もの歴史がある大変盛り上がるお祭り。胡子神社は市街地にある「えびす通り」のアーケードの中にあり、1603年に商売繁昌祈願のため建立された。熊手には商売繁盛や招福開運のご利益があるとされており、出店でたくさんの熊手が売られる。その熊手を胡子神社に持っていくと祈禱をしてもらえる。<http://www.chushinren.jp/eventinfo/ebisu.htm>

山陽自動車道下松サービスエリア上り線インフォメーション

- 「岩国の錦帯橋の夜間ライトアップ」8月から12月末まで
- 「もみじ舟」: 秋には遊覧船で紅葉を楽しめる。
- 「地酒舟」: 地酒と郷土料理を使ったお弁当が楽しめる。

関門自動車道壇之浦パーキングエリア下り線インフォメーション

■「下関ふくの日まつり」2020年2月11日: ふく取扱量日本一を誇る南風泊市場で開催される、袋競りオークションなどふく三味のイベント。

<四国>

高松空港インフォメーションセンター

■「ひょうげ祭り」: 滑稽なという意味の方言“ひょうげる”に由来する全国屈指の奇祭。県の指定無形民俗文化財に指定されている。神輿のおさがりに使われる神具や供侍の衣装は、野菜や日用品で作られ、色鮮やかなメーキャップの供侍が町を練歩く様子は必見。

■「栗林公園秋のライトアップ」: ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで3つ星を獲得したことで知られる名勝『栗林公園』。江戸時代初期の姿を今に残す美しい回遊式大名庭園で、今年も秋のライトアップが開催される。和船の夜間運航や商工奨励館ステージイベントなど、楽しいイベントも盛りだくさん。

愛媛県国際交流センター

■「松山秋祭り」: 県都松山地域の秋祭り。道後温泉近くでは、10月7日早朝に神輿をぶつけ合う「鉢合せ」が行われる。

■「西条まつり」10月中旬: 西条市の秋祭りで、4つの神社の祭礼の総称。全部で約150以上の屋台(だんじり、みこし、太鼓台)が奉納される豪華絢爛な祭り。

■「新居浜太鼓祭り」10月中旬: 四国三大祭りの一つに数えられる新居浜市の秋祭り。重さ2～3トンにもなる太鼓台と呼ばれる屋台を約150人の男たちが支え担ぐ、勇壮華麗な祭り。

西条市観光交流センター

■「いもたき」8月10日～10月8日の17:00～21:00(加茂川河川敷広場)、9月1日～10月12日の18:00～21:00(中山川河川敷)予約1,300円、当日1,500円。加茂川河川敷(JR伊予西条駅から徒歩約30分)：西条市の加茂川と中山川で行われる秋の風物詩。河原で夜風にあたりながら、お鍋を囲んで楽しむ。里芋、根菜類等、お好みの具材をしょうゆベースの出汁で煮る鍋で、しめはうどんやラーメンがおすすめ。

四万十市観光案内所

■「一條大祭」11月22日～24日：屋台も多数出店、神楽や御神火を灯す宵宮祭など、写真映えする行事も盛りだくさん。

こうち観光ナビ・ツーリストセンター

- 「大川村 謝肉祭」毎年11月3日：大川村特産の大川黒牛と土佐はちきん地鶏をお腹一杯楽しめる(要予約)。
- 「シャモ闘鶏」12月から毎日曜日：もともとが気性の荒いシャモの中から、選りすぐりの喧嘩上手を育て上げ、直径2メートル程の丸く囲った土俵の中で戦わせるもの。
- 「CASIO WORLD OPEN」11月末から Kochi 黒潮カントリークラブにて開催：ゴルフ国内男子ツアーの終盤に行われる CASIO WORLD OPEN は、今季の賞金王を左右する重要な大会のひとつ。
- 「夜の動物公園『のいち de ナイト』」9月22日、10月5日：県立のいち動物公園の開園時間が、21時まで延長され、普段見ることのできない夜の動物公園を楽しめる。
- 「土佐の豊穰祭」9月～11月にかけて県内7会場で開催※中心部である高知会場は11月9日(土)～11日(月)：海の幸、山の幸、川の幸、里の幸…これらを育んだ大地と海に感謝し、収穫・大漁をみんなで喜び、共に分かち合う「食のまつり」！
- 「龍馬と剣術一刀剣展示」～2020年1月26日(日) アクトランドにて開催中：14歳頃から剣術を学び始めた坂本龍馬。はじめに学んだのは小栗流武術で、24歳の頃には「北辰一刀流長刀兵法目録」を伝授されている。今回はその「剣術」に焦点を当て、龍馬の半生を振り返る。また同時企画展として、「刀剣展示」を開催。土佐の名刀「陸奥守吉行」をはじめ、「吉國」、「和泉守兼重」など全9点を展示予定！
- 「八代の廻り舞台・八代農村歌舞伎」毎年11月5日に開催：高知でも残りわずかとなった地芝居。廻り舞台は国重要有形民俗文化財に指定されている。豊作を感謝し、地元の青年たちが3時間にわたり熱演。観覧は無料だが、できれば好演の折に舞台へ投げ飛ばす「おひねり」は手元に用意しておきたい。
- 「『ニッポン城めぐり』×『リョーマの休日～自然&体験キャンペーン～』土佐の城 御城印ラリー」～2020年2月2日(日) 県内7か所(安芸城跡・岡豊城跡・高知城・高知県立高知城歴史博物館・浦戸城跡・本山城跡・中村城跡)：『ニッポン城めぐり』は、スマートフォンのGPS機能を使い、日本全国に実在した3,000の城を巡る無料のスタンプラリーアプリ。2010年のスタート以来、19万人以上の旅行・歴史好きの方に愛用されている。イベントでは城跡周辺に立地する歴史・文化施設に掲示してあるQRコード入りのパネルを「ニッポン城めぐり」のアプリ内から読み込めばスポットクリア。
- 「秋葉祭り」毎年2月11日 高知県吾川郡仁淀川町：高知と愛媛の県境となる四国山地の奥深くで開催される、素朴でありながらもどこか雅やかで風情が感じられるお祭り。土佐三大祭りにも数えられ、ユーモラスな仕草で笑いを誘うお面をつけた油売りをはじめ、太刀踊りや烏毛ひねり、神輿、練り、稚児行列など約200人が、鉦や太鼓のお囃子とともに隊列をつくって集落の中を練り歩く。

<九州・沖縄>

久留米市観光案内所 (JR 久留米駅)

■「鬼夜」毎年1月7日 大善寺玉垂宮：1600年余り続く伝統行事で、真っ暗闇の中、6本の大松明に点火される瞬間は息をのむほど。また、大松明を持って境内をぐるぐる回る際には一般参拝者もついて回ることができる。見るだけでなく参加して楽しむことができる。

福岡空港国際総合案内所 (国際線ターミナルビル)

- 「放生会」：博多の三大祭りの1つで、のべ100万人が訪れる九州随一の祭り。筥崎宮で開催され、「全ての生命あるものを慈しみ、秋の実りに感謝する」お祭り。
- 「博多旧市街ライトアップウォーク」：博多区の由緒ある神社・仏閣をライトアップする 博多旧市街ライトアップウォーク。博多の魅力を再発見してもらいたいとの思いから2006年にスタートしたイベント。
- 「太宰府『光明禅寺』紅葉」、「竈門(かまど)神社」：光明禅寺は太宰府天満宮からは少し離れたところにあるが、紅葉が楽しめる人気のお寺。竈門(かまど)神社は太宰府天満宮付近の宝満山の麓にあり、縁結び神社として知られている。
- 「クリスマスマーケット」：博多・天神にて開催され、期間中はカフェやヨーロッパから直輸入したクリスマスグッズを取扱う店舗などがオープン。音楽ライブやショーなどのイベントが目白押し。
- 「福岡市内のイルミネーション」：期間中は福岡市内がイルミネーションによる温かい光に包まれる。

九州自動車道基山パーキングエリア下り線インフォメーション

- 「秋に咲くひまわり」10月下旬～11月 佐賀県三養基郡みやき町：長崎道 鳥栖ICから約15分、9月中旬～下旬 道の駅 原鶴：大分道 杷木ICから約5分
- 「大興善寺 紅葉ライトアップ」11月17日・18日・23日～25日(17:00～20:00)

佐賀市観光案内所

■「佐賀インターナショナルバルンフェスタ」10月31日～11月4日：今年で40回目のイベント。100機を超えるバルンが参加するアジア最大の国際大会。バルンフェスタ開催に合わせ、佐賀のメイン通りには、色鮮やかなイルミネーションが来年1月中旬まで点灯。

唐津駅総合観光案内所

■「唐津くんち」唐津市内 毎年11月2～4日開催：この行事はユネスコ無形文化遺産にも登録されている。使用される現存14台の曳山(ヤマ)のうち最古の「赤獅子」(あかじし)は、文政2年(1819年)につくられてから今年が200周年にあたる。

キルンアリタ観光案内所

- 「有田皿山まつり」10月20日
- 「第15回秋の有田陶磁器まつり」11月20日～24日
- 「ゆく年くる年『有田碗灯』」12月31日～1月1日2:00

佐世保観光情報センター

- 「みかわち陶器市」10月

- 「YOSAKI させば祭り」10月下旬
- 「九十九島かき食うカキ祭り」11月・2月の土日祝日
- 「朝市ぜんざい会」1月初旬
- 「梅が枝酒造秋の蔵開き本陣蔵開き秋の陣」

長崎空港案内所

- 「長崎くんち」10月7日～9日：380年の伝統を持つ、長崎市民の氏神・鎮西大社諏訪神社の祭礼行事。
- 「長崎ランタンフェスティバル」2020年1月24日～2月9日：中国の旧正月を祝う行事「春節祭」を起源とする、長崎の冬の一大風物詩。

島原市観光案内所

- 「第37回島原城新能」10月19日(土)：島原城天守閣前広場(16:00開場/17:00始曲/20:45終曲予定)入場無料。
- 島原の冬の風物詩～「島原ウインターナイトファンタジア」12月上旬～1月上旬(予定)：普賢岳噴火災害からの復興を願って始められたイベント。18万もの電球による光の饗宴が、幻想的な世界を演出。

九州自動車道北熊本サービスエリア下り線インフォメーション

- 「くまもと復興ねぶた」10月19日、20日 二の丸広場
- 「第32回やつしろ全国花火競技大会」10月19日
- 「八代妙見祭」11月23日

九州自動車道北熊本サービスエリア上り線インフォメーション

- 「玉名大俵まつり」11月23日：江戸時代から米の集積地として栄えた玉名地方で、1トンの大俵を転がしタイムを競うお祭り。

大分市観光案内所

9月には大分市の三大市に含まれる「賀来市」や「浜の市」という仲秋祭がある。浜の市ではみなとのフードフェスタがあり、夜には花火が上がる。地元の人にもとても人気のあるお祭。また10月には「宗麟公まつり」という、郷土の英雄「大友宗麟公」とその時代や様々な功績、歴史を知っていただけるイベントが開催される。期間中は 大分市と姉妹都市のポルトガルのワインと料理を楽しむイベントも同時開催。11月から2月のバレンタインデーにかけては、「おおいた光のファンタジー」というイルミネーションイベントがあり、大分駅前の広場からメイン通りや商店街、公園が光で彩られる。撮影スポットとしても好評。

中津耶馬溪観光案内所

- 中津市の「三光コスモス祭り」：八面山の裾野に広がる約3,000万本のコスモスは非常に美しく、秋の訪れを感じさせる。訪日旅行者の方にも人気。駅前から会場までの無料シャトルバスを運行しており、アクセスも容易。
- 「やまくにかかしワールド」：山国町という地域を挙げてのイベント。山国町各所に日常風景などの様々なテーマを持った人間さながらのリアルなかかしが展示されており、市内外からも好評のイベント。特にかかしという日本独自の文化を利用したイベントは、訪日旅行者も楽しめるのではないかと思います。

宮崎市観光案内所

- 「宮崎神武大祭」10月末：地元では『神武さま』の愛称で親しまれており、シャンシャン馬などの神賑隊が御神幸のお供をする県内最大のお祭り。
- 「イルミネーション・フラワーガーデンひかりのはなぞの」12月上旬～フローランテ宮崎で開催：約110万球のイルミネーションが園内を彩る。

九州自動車道桜島サービスエリア上り線インフォメーション

- 「妙円寺詣り」10月26日～27日：没後400年の島津義弘公ゆかりの神社で、毎年開催される鹿児島三大行事の1つ。
- 「鹿児島おはらまつり」11月2日～3日：南九州最大のお祭りで、県内外から多くの踊り連が参加。

那覇市観光案内所

沖縄県那覇市では本土よりさくらの開花時期が早く、一足早い「さくら祭り」が開催される。沖縄ではあまり花見をするという習慣はないが、さくら祭りでは催しや屋台などが出店され賑わいをみせる。

以上